



9月 ようじぐみだより

2025. 9. 1

～夏はやっぱりステキだな♪～

「なつはとってもすてきだな、ほんとうにうれしいなあ～♪」これは、「なつのうた」という歌の歌い始めです。8月は家庭で過ごされる時間が多く、お休みの後にはおうちであそんだこと、お出掛けしたこと、おじいちゃんおばあちゃんに会ったこと、面白いものをみつけたこと等、おうちの方と一緒に楽しく過ごした“うれしかった思い出”をたくさん聞かせてくれました。今年も早い時期から暑くなり、9月に入りますがまだまだ暑さが残っていますね。何をしても「あつい～」と言ってなんだかやる気が無くなりそうなものの、園では夏ならではのあそびを計画することで、子どもたちの暑さに負けない元気な姿を見ることが出来ました。グループを超えて、幼児さんみんなであそんだり、クラスで過ごす時間を多くとったり、少人数で過ごす等、いつもと違うことで普段と違った姿を見せてくれるお友だちもいました。子どもたちが経験したことはこれからの成長に結びついてくると感じます。

園では9月から2期の保育が始まります。季節が移り変わっていく変化を感じながら、新しいことにチャレンジしていき、子どもたち自身が自らの成長をおうちの方やお友だち、保育者と一緒に共感することで自信が持てるように過ごしていきたいと思います。



～いつもありがとう(敬老の日)～

今年も敬老の日に向けて、おじいちゃん・おばあちゃんへありがとうの気持ちを込めたカードを贈ろうとグループごとに作り始めています。縫いさしや織紙など、いつもお部屋で楽しんでいるあそび以外にも、色々な方法でカードづくりを楽しんでいます。指先を使った遊びは集中力がいるので、「つかれたー！」と言っている姿も見られますが、喜んでもらえるように頑張る姿も出て来ました。完成したカードから、子どもたちの成長を感じていただけると嬉しいです。ゆりさんは9/5(金)の敬老参観の日に、さくらさん・ばらさんは9/10(水)に持ち帰りますので、おじいちゃん・おばあちゃんに渡してもらえたらと思います。



～お箸を使って食べられるかな?～

夏の期間、クラスで食事をする機会を持ちました。食事の様子を側で見ているとそれぞれのクラスでお箸や食事の時のマナーで声をかけることができました。

さくらさんはお箸をまだ使っていないお友だちも3指持ちを意識しながらお箸に挑戦! 1つ摘まむのにも、まだまだ時間がかかりますが、「こう?」と確認しながら頑張っていました。自分のお箸を持っているお友だちにも正しい持ち方をもう一度伝えながらお箸にも慣れていってほしいと思っています。

ばらさんはそれぞれ個人のお箸を使いながら食事しています。つついおしゃべりが楽しくなってくると、使いやすいスプーンやフォークを持っている様子が見られます。また摘まむのではなく、おかずを刺してしまう姿も…。正しい食器の使い方や使い分けを伝えながら少しずつお箸で食事する時間を伸ばしてほしいと思っています。

ゆりさんには『小学校に行ったらお箸だけを使って給食を食べるんだよ』というお話をしました。すると「ぜんぶ! ?」と少し驚いた様子の子もたち。“最後まで綺麗にお皿の中をさらえているかな?” “ご飯粒や小さなおかずはスプーンを使っていないかな?” そんな話をしていると意識してお箸で集中して食事する姿も見られました。これからお箸での食事が身についてきたお友だちからフォークも抜いていくことも伝えるとさらに意欲も感じられました。

また、スプーンやお箸を持たない”空いている方の手”は何をしているのでしょうか。肘をついていたり、椅子に手をついて体を支えるようにしていたり、だらんとぶら下がってたり…。器をひっくり返したりこぼさないようにするためには、利き手ではない方の手も必要です。食器を胸の前あたりまで持って来て食べることで、持ち上げることが難しいものについても、手を添えるように伝えています。人差し指を引っかけるようにして持つ姿も多く見られますので、器の下から支えて持つように声をかけています。

お家では食事の時、子どもたちはどんな姿でしょう? お箸の持ち方やお茶碗を手で持つこと、食器に手を添えること以外にも、正しく座れていなかったり、立ち歩いたり、タブレット等を用いて動画を見ながら食べているなど、食事のマナーについてもお家と園で同じように声をかけ、見守りながら繰り返し伝えていくことで子どもたちにも意識も出てきて、身についてほしいと思っています。

1

正しくえんぴつを持つように、はしを1本持つ。



2

上のはしを「1」の字を書くようにたてに動かす。



3

もう1本のはしを下のはしとして、親指のつけ根と薬指の先ではさむ。



4

上のはしだけを動かすように練習する。



下のはしは動かさない



✿3点セットの食器やスプーンにつけている赤テープについて✿

赤テープはお箸などの持つ位置を知らせたり、うがいの際のコップに入れる水の量を知らせるために貼らせて頂いています。自分たちで自然と”ちょうどいい”持つ位置や“ちょうどいい”量への理解、意識が見られるようになってきた時に外していきます。

子どもたちが意識できているかな? とお家の方との準備の際にも声掛けして頂けると嬉しいです。